



11月は
行事満載です。



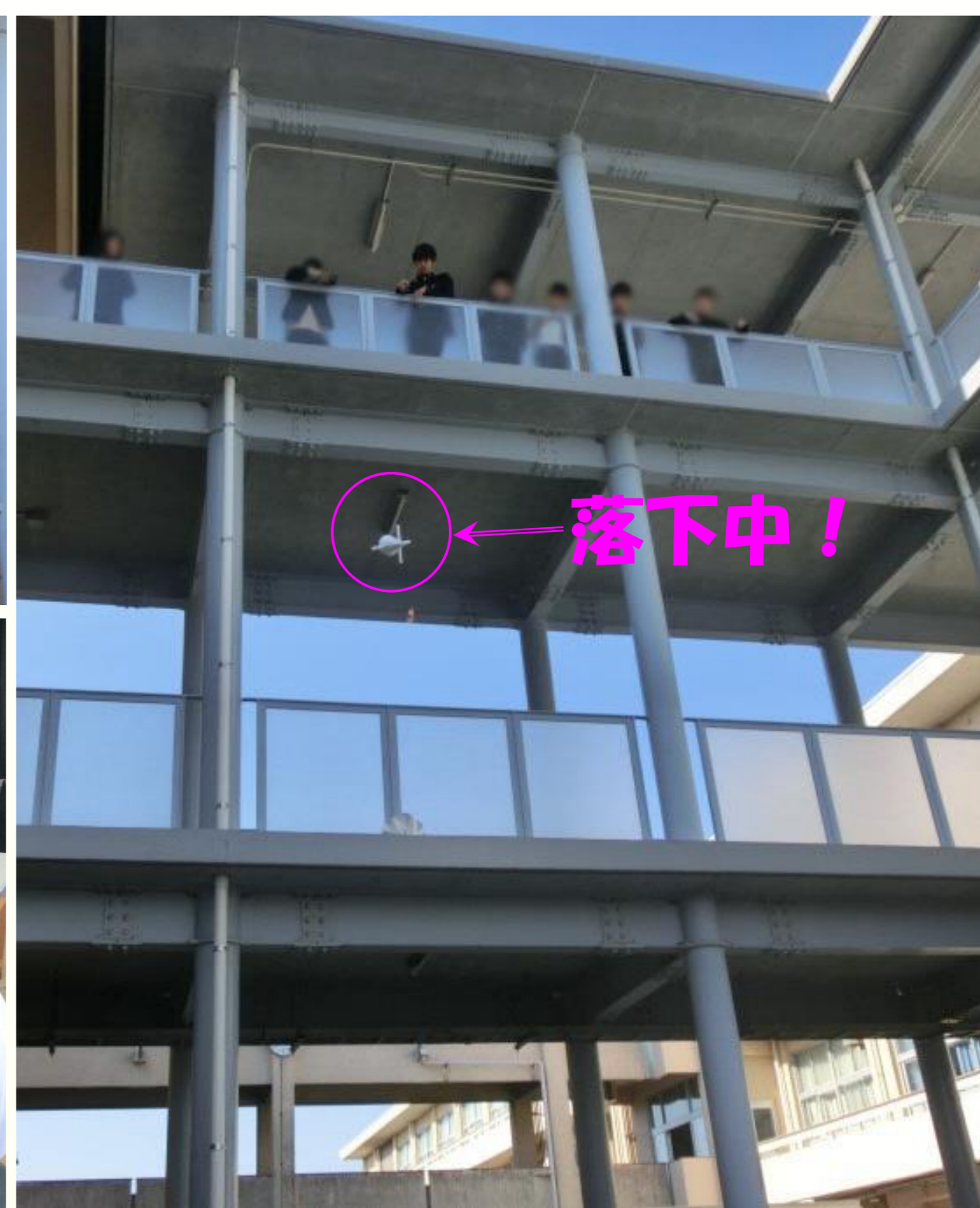
2年生 社会貢献活動 天城小学校で出張授業



11月11日(金), 本年度2回目の社会貢献活動が行われた。本校, 1, 2年生全員が, 地域の清掃活動や施設, 幼稚園, 小学校でボランティア活動に参加した。理数科2年生は, 天城小学校6年生の3クラスを受け持ち, 「ストローを使っての波の実験」を指導した。事前の準備から指導計画も日頃の研究活動のノウハウを活かし, 生徒自身で立案した。授業を行った生徒の1人は, 「最初は, 授業に反応してくれないのではないかと不安だったが, 実際は教えたことに素直に驚いたりしてくれたので楽しかった。」と感想を述べている。なお, 天城小学校には, 他に, 普通科2年生の2クラスが, それぞれ「発泡スチロールを使ってのスタンプづくり(化学)」「クラブづくり(生物)」の授業を行った。

2年生 1年生 中学校でも出前講座 「エッグドロップコンテスト」 岡山市立御南中学校

11月12日(土), 岡山市立御南中学校において, 1年生3名, 2年生4名が出前講座「エッグドロップコンテスト」を行った。この講座は御南中学校の中学1年生を対象とした土曜授業「百聞は一見にしかず」の講座の1つとして行われ, 中学生25名に「エッグドロップコンテスト」を通しての科学的な考え方や落下装置の作成ポイントを中心に授業を行った。



本年度は, 昨年度の経験を活かしながら, 1年生と2年生が学年を越えた協力体制で講座内容の企画, 運営を行った。最初, 緊張状態から始まった授業だったが, 徐々に打ち解け合い, 中学生も熱心にコンテストに取り組んでもらえた。本校, 高校生からも, 「この講座を通して, 中学生に落体運動について少しでも興味をもってもらえてよかった」との感想である。コミュニケーションの方法を実感できるよい経験ともなった。

2年生 倉敷駅前地下道アートギャラリー



11月16日(水)~30日(水)の2週間, 倉敷駅前地下道アートギャラリーにおいて, 理数科&SSHの展示が行われた。内容は, 主に, 理数科課題研究のポスターとバーストー校(アメリカ合衆国姉妹校)での短期研修報告を行った。この展示は, 5年目となる。



11月は
行事満載です。



今年も！「親子おもしろ実験教室」開催



11月12日(土)、本校サイエンス館において、親子おもしろ実験教室が開催された。児童と保護者を合わせ約100名の参加があり、本校生徒(理数科、サイエンス部等)によるパフォーマンスと「手作り」の実験教室(右表)で楽しい時間を過ごした。この日のため毎日、準備を重ねた生徒たちにとって、各実験ブースでの子ども達の驚きの表情と楽しさいっぱいの笑顔が何より、準備の苦労を忘れさせてくれる一時であった。

物理系	「空気でっぽうをつくろう！」
生物系	「葉脈標本のしおりをつくろう！」
化学系	「化学実験ショーでたのしもう！」
中学校	「中学科学パフォーマンス」



中学校ブース



物理系ブース



生物系ブース



化学系ブース

1年生

青少年のための 科学の祭典 ~実験ブースで熱気球~



11月5日(土)、6日(日)、ライフパーク倉敷 倉敷科学センター(倉敷市福田町古新田)において、「青少年のための科学の祭典2016 倉敷大会」が開催された。本校からは、「浮かせてみよう！熱気球」をテーマに実験ブースに参加し、理数科の生徒を中心に子どもたちに熱気球の作り方を指導した。この活動に参加した生徒の1人は、「この活動を通して2つのことを感じた。1つ目は、小学校以下の子どもたちに作り方を教えることが、大変であるということだ。ブースにやってくる十歳も年下の子どもたちに安全を配慮して教えるのは難しいことだった。特に、保護者と一緒の子どもたちは、保護者の動きも見計らった指導の動きをしなければならない。そういう点でも、小さい子どもに教えるのは大変だと感じた。2つ目は、そんな大変な作業でも、子どもたちに科学の楽しさを教えることは、楽しいということだ。子どもたちは純粋であり、最後の気球飛ばしでは、笑顔で喜んでくれた。より多くの人に科学の楽しさを知らせて心が温かくなった。今後も同じような活動があれば、ぜひ積極的に参加していきたい。」と感想を述べている。



11月
天城高校からの
スーパームーン
翌日の月です。

今年も！サイエンスチャレンジ岡山 出場2チームとも惜しくも **だが！2位**



スピキュール

天空の城



11月19日(土), 総社市スポーツセンターきびじアリーナ(総社市三輪)において, サイエンスチャレンジ岡山2016兼 第6回科学の甲子園全国大会 岡山県予選が開催された。県内から25校44チーム(中学校3チームを含む)が参加して, 科学力を競いあった。本校からは, 「スピキュール」(2年6名, 1年2名)と「天空の城」(2年1名, 1年7名)の2チームが筆記と実技競技の熱戦に臨んだ。惜しくも総合1位を逃し, 両チームともに「2位」の結果であったが, 大健闘であった(チーム別成績表参照)。



本大会は前述の通り, 「科学の甲子園全国大会」の予選を兼ねており, 1位の1チームが茨城県つくば市で行われる全国大会に進出する。来年度こそは! 「つくば」に行きたいものである。

天城中学校も合同2チーム(6名)出場

(操山中学校と合同3名, 津山中学校と合同3名)

本大会には, 天城中学校からも, 科学の甲子園ジュニアの部で県予選を通過した6名の中学生が他校と合同の2チームをつくり参加, 熱心に戦った。



チーム別の成績表(3位内のみ)

競技分野	スピキュール	天空の城
総合	2位	2位
筆記(80分)	2位	
実技①(分析)(80分)		2位
実技②(FW)(80分)		
実技③(工学)(80分)	1位	3位